

社会資本総合整備計画

〔民間活力を導入した公園整備（P-PFI）による賑わいの創出〕

事後評価シート

令和4年3月

（鹿児島県 鹿児島市）

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和4年3月

計画の名称	民間活力を導入した公園整備（P-PFI）による賑わいの創出									
計画の期間	平成31年度～令和2年度（2年間）	交付対象	鹿児島市							
計画の目標	市民が市街地にある身近な自然とふれあい、憩いや安らぎを感じられる都市空間を創出するとともに、花と緑の拠点や地域コミュニティ形成の場となる公園づくりを市民と協働で取り組み、安全・快適で緑豊かな地域づくりを実現する。 また、当該公園の民間活用エリアにおいて、P-PFI制度を活用し、民間事業者が飲食・物販等の収益施設と駐車場等を整備することにより、公園の魅力等をアップさせ、賑わい創出と回遊性の向上を図る。									
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 市民一人当たりの都市公園面積を7.80㎡/人(平成30年度末)から7.82㎡/人(令和2年度末)に増加 当該公園周辺における一日当たりの歩行者等通行量を1,700人/日(平成30年度末)から2,400人/日(令和2年度末)に増加 									
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考			
市民一人当たりの都市公園面積				当初現況値 (H30末)	中間目標値	最終目標値 (R2末)				
当該公園周辺における一日当たりの歩行者等通行量				7.80㎡		7.82㎡				
				(H30末)		(R2末)				
				1,700人/日		2,400人/日				
全体事業費	合計 (A+B+C)	573百万円	A	573	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0%

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島市公共事業評価検討委員会（内部）での審議 鹿児島市事業評価監視委員会（外部）での審議 	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年1月 公表の方法 ホームページへの掲載

1. 交付対象事業の進捗状況

A1 基幹事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H31	R2	R3	R4	R5		
A-1	公園	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	鹿児島市都市公園加治屋まちの杜公園整備事業	加治屋まちの杜公園の公園整備	鹿児島市						573	
合計													573		

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業主体	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H31	R2	R3	R4	R5		
合計																

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H31	R2	R3	R4	R5		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
									H31	R2	R3	R4	R5		
合計															

番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況				
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<p>・市民が市街地にある身近な自然とふれあい、憩いや安らぎを感じられる都市空間の創出とともに、花と緑の拠点や地域コミュニティ形成の場となる加治屋まちの杜公園の開設により、安全・快適で緑豊かな地域づくりを実現した。 また、当該公園の民間活用エリアにおいて、P-P-F-I制度を活用するなど、民間事業者のノウハウを新たに取り入れ、公園の魅力の充実や、賑わい創出、回遊性の向上が図られている。</p>		
II 定量的指標の 達成状況	指標① 市民一人当たりの都市公園面積	最終目標値	7.82㎡	目標値と実績値に差 が出た要因
		実績値	7.91㎡ (令和2年度末)	
	指標② 当該公園周辺における一日当たり の歩行者等通行量	最終目標値	2,400人/日	
		実績値	2,918人/日	
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		加治屋まちの杜公園は、中心市街地の中の緑豊かな広く開放された空間となっており、コロナ禍の中ではあるが、カフェレストランとの相乗効果もあり、多くの市民に利用されている。		
3. 特記事項（今後の方針等）				
市と民間事業者、市民が一体となって、さらなる公園の魅力と賑わい創出、回遊性の向上を図るとともに、他の公園において、P-P-F-I制度の活用について検討を進める。				